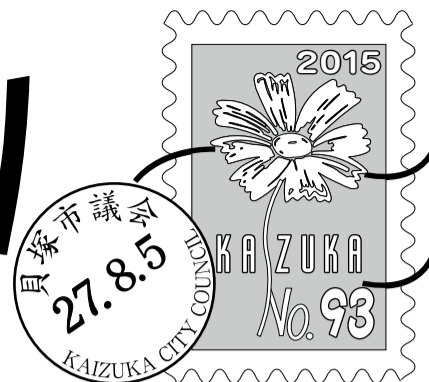


貝塚市議会だより



発行部数：32,700部
発行単価：5,80円

発行 貝塚市議会 編集 市議会だより編集委員会 〒597-8585 畠中1丁目17番1号 電話(433)7311
ホームページ <http://www.city.kaizuka.lg.jp/> メール gikai@city.kaizuka.lg.jp

6月定例会

国民健康保険条例の一部改正など可決

平成27年第2回(6月)定例会は、6月3日から19日までの17日間の会期で開催しました。本定例会には、国民健康保険条例の一部改正などの議案8件と、繰越明許費繰越報告などの報告8件が提出され、原案どおり可決・承認、人事案件については同意・賛成しました。また、議会議案として、意見書1件が提出され、原案どおり可決しました。



暑中お見舞い申し上げます 貝塚市議会

5月臨時会 正・副議長など議会役員を選出

平成27年第1回臨時会は、5月19日に会期1日で開催し、議長に北尾修議員、副議長に松波謙太議員の選出をはじめ、議会運営委員会・常任委員会・特別委員会などの各委員の選任と各組合議会議員の選出を行いました。また、監査委員の選任について同意を求めた件が提出され、食野雅由議員の選任に同意しました。

条例

国民健康保険条例の一部改正

国民健康保険法施行令の一部を改正する政令が平成27年3月4日に公布されたことに伴い、これに準じた改正を行うほか、その他所要の整備を行うための改正

(主な内容)

○低所得者に対する保険料軽減措置の対象世帯の拡大
2割軽減及び5割軽減の対象世帯について、軽減対象となる当該世帯の所得判定基準額を引上げ

○一般被保険者に係る基礎賦課総額の特例措置を恒久化
平成26年度までの特例措置であった都道府県単位の共同事業を恒久化し、本文中に規定

○施行日等 公布の日から施行し、平成27年4月1日から適用

廃棄物の減量推進及び適正処理に関する条例の一部改正

資源循環型社会の構築に向け、更なるごみの減量化とごみの排出量に応じた手数料にする必要があることから、家庭系可燃ごみの収集、運搬及び処分に係る手数料を改定するための改正

(主な内容)

○家庭系可燃ごみの収集、運搬及び処分に係る手数料
45リットル指定袋1個につき(現行)9円↓20円
30リットル指定袋1個につき(現行)9円↓15円
20リットル指定袋1個につき10円(新設)
○施行日 平成28年4月1日

○子どもの医療費の助成に関する条例の一部改正
大阪府市町村乳幼児医療費

助成事業費補助金交付要綱が改正され、助成対象者の条件が変更されたため、これに準じての改正

(主な内容)

○助成対象者の条件
(現行)市の区域内に居住し、住民基本台帳法に規定する住民基本台帳に記録されている子ども↓市の区域内に居住地を有する子ども
○施行日等 公布の日から施行し、平成27年4月1日から適用

予算

一般会計補正予算(平成26年度分)

庁舎整備基金積立金、財政調整基金積立金、ふるさと応援基金積立金、公共施設等整備基金積立金などにより、予算規模は歳入歳出それぞれ二千四百五十四万五千円増加し、予算総額は三百十五億四千四百八十五万五千円になりました。

(平成27年度分)

ピクニックセンター跡地造成に伴う防災工事、ふるさと応援寄附記念品、ごみ処理手数料改定に伴うごみ袋作成経費などにより、予算規模は歳入歳出それぞれ一億九千九百六十三万二千円増加し、予算総額は三百二十二億九千九百八千円になりました。

人事

議会は、6月19日の本会議において、公平委員会委員の選任に同意し、人権擁護委員の候補者推薦に賛成しました。

公平委員会委員

中務 正 裕 氏(再任)
大阪府住吉区帝塚山中

人権擁護委員

北本 美榮子 氏(再任)
貝塚市加治

表彰

議員活動を通じ、地方自治の発展と市政振興に永年貢献された功績に対し、全国市議会議長会から本市議会の田畑庄司議員が議員在職20年の表彰を受け、その伝達を6月19日に本会議場で行いました。

20年表彰



田畑 庄司 議員

提出案件と議決結果

平成27年第1回臨時会及び第2回定例会に提出された主な案件と議決結果は、次のとおりです。

第1回(5月)臨時会

- 《人事》
- ▼議長選挙の件など選挙8件……………選挙
- ▼監査委員の選任について同意を求めた件……………同意
- ▼農業委員会委員推薦の件……………可決
- 《その他》
- ▼防災・環境問題対策特別委員会設置の件……………可決
- ▼病院問題対策特別委員会設置の件……………可決
- ▼閉会中の委員会の継続調査の件……………可決

第2回(6月)定例会

《条例》

- ▼処分報告 市税条例等の一部改正の件……………承認
- ▼処分報告 介護保険条例の一部改正の件……………承認
- ▼国民健康保険条例の一部改正の件……………可決
- ▼廃棄物の減量推進及び適正処理に関する条例の一部改正の件……………可決
- ▼子どもの医療費の助成に関する条例の一部改正の件……………可決

《予算》

- ▼処分報告 平成26年度一般会計補正予算(第11号)の件……………承認
- ▼処分報告 平成27年度一般会計補正予算(第1号)の件……………承認
- ▼平成27年度一般会計補正予算(第2号)の件……………可決

《人事》

- ▼公平委員会委員の選任について同意を求めた件……………同意
- ▼人権擁護委員の候補者推薦について意見を求めた件……………賛成
- 《意見書》
- ▼認知症への取組みの充実強化に関する意見書の件……………可決
- 《その他》
- ▼字の区域の変更及び廃止並びに町を新設する件……………可決
- ▼市立東小学校校舎耐震補強改修工事に伴う建築工事の工事請負契約を締結する件……………可決

貝塚市人口ビジョンと総合戦略策定について

《市民ネット貝塚》平岩 征樹

【問】まち・ひと・しごと創生法では、急速な少子高齢化の進展に的確に対応し、人口の減少に歯止めをかけることにも、地域で住みよい環境を確保して、将来にわたって活力あるまちを維持することを目的に、地方版総合戦略策定を努力義務としており、本市においても、今年度中に総合戦略を策定することになって

【答】総合戦略の策定にあたっては、住民代表や産業界、行政機関、大学、金融機関、労働団体など、関係者の意見を広く反映することが重要とされており、本市では、町会連合会会長、商工会議所会頭、大学教授、池田泉州銀行貝塚支店長、連合大阪泉南地区協議会議長に、まち・ひと・しごと総合戦略策定アド

【問】認知症の患者数は、高齢化が急速に進むにつれ比例して増え続けています。研究調査機関によると、このまま認知症の有病率が上昇した場合、65歳以上の認知症患者数は、2025年には730万人、2050年

認知症の取組について

《公明党議員団》谷口 美保子

【問】認知症の患者数は、高齢化が急速に進むにつれ比例して増え続けています。研究調査機関によると、このまま認知症の有病率が上昇した場合、65歳以上の認知症患者数は、2025年には730万人、2050年

には1千万人を超えると推計されています。そこで、認知症の取組についてお尋ねします。



- ① 徘徊高齢者等見守りネットワークの運用状況及び協力員登録を増やす方法
- ② 認知症サポーター養成講座の小・中学校での開催及び小・中学生、保護者向けの公民館等での開催
- ③ 認知症カフェの開催状況及び今後の展開

【答】①徘徊高齢者等見守りネットワーク事業による、徘徊のおそれのある高齢者の事



地方創生における中小企業支援の取組について

《公明党議員団》前園 隆博

【問】まち・ひと・しごと創生法が施行され、本市においても地方創生の戦略づくりに取り組まれていると思えます。そこで、地方創生における中小企業支援についてお尋ねします。

- ① 公設研究機関と中小企業とのマッチングのサポート
- ② 地域資源のブランド化とビジネスモデルの展開支援
- ③ 創業から経営ノウハウに至る支援、政府系金融機関による融資支援
- ④ 知的財産(特許、商標など)に関する相談窓口の設置

【答】①公設研究機関と中小企業とのマッチングについては、商工会議所と連携して公設研究機関の見学会や名刺交換会をするなど、その利用促進に努めています。

②地域ブランドを育てるためのサポートとしては、泉州タオルや泉州水ナス、木積のタケノコ等の地域の特産品を「大阪産(もん)」として、

旧ユニチカ工場跡地開発と周辺整備について

《新政クラブ》阪口 芳弘

【問】旧ユニチカ工場跡地について、ナショナルトレーニングセンターとして使用していた体育館を、日本生命保険相互会社の女子卓球部が練習拠点とし、また、隣接する土地を整備して野球部も移転することが決まったと新聞報道されました。地元には、本年10月頃には工事に着手したい旨の説明があり、野球練習場や宿泊施設等も完備すると伺

- ① 旧ユニチカ工場跡地周辺の道路整備計画及び道路照明や防犯灯の設置
- ② 東貝塚駅のバリアフリー化
- ③ 東貝塚駅前商店街の蚊対策

【答】①旧ユニチカ工場跡地の未利用地の開発が進むこと、交通量の増加が見込まれることから、本年度に市道小瀬新井線のユニチカオークタウン北西角から国道26号までの約70メートルの区間について、両側歩道整備と、国道26号東小学校南交差点の改良工事を実施予定です。

②東貝塚駅の改札口からホームまでのバリアフリー化については、幾度も西日本旅客鉄道株式会社に要望を行っていますが、地下連絡通路がホームの端に位置することやホームの幅が狭い等の理由からバリアフリー化が困難であるとの回答でした。そのため、現況の改善検討だけでなく、大幅な構造変更も含めた検討をするよう要請しており、今後



③東貝塚駅前商店街の蚊対策については、地元町会からの申込みにより、年1回薬剤を散布し、害虫駆除を行っているところですが、今後は早期または複数回の実施や、原因の一つと考えられる床板下の水路底の調査も行い、対応について検討します。

府と連携しながら、ブランド化のPRに努めているところ。また、市内で栽培・製造・提供されている農産物・食料品・伝統工芸品などの地域資産・資源を「かいづかふるさと応援寄附」の記念品として広く取り揃え、全国の寄附者に贈ることにより、特産品のブランド化を支援しています。

④特許権や商標権については、取得した企業に奨励金を支払う制度により、取得促進を図っており、また、知的財産に関する相談があれば、国や府などの担当窓口を紹介するなどのサポートを行っています。



基準を満たさないため現時点では設置を行う予定はありません。防犯灯については、地元から設置の要望があることを日本生命保険相互会社にお伝えします。

一般質問から

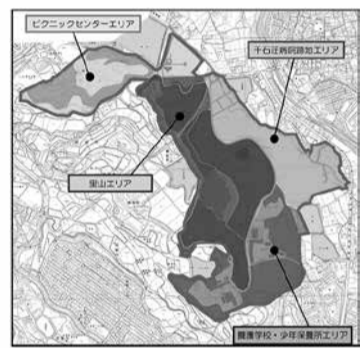
第2回定例会(6月3日)に行われた一般質問のうち、その一部を要約し、お知らせします。

せんごくの社の活用について

《市民ネット貝塚》川岸 貞利

【問】せんごくの社は、ピクニックセンターエリア、里山エリア、千石荘病院跡地エリア、養護学校・少年保養所エリアの四つに区分されて、利活用構想計画が示されています。そこで、以下お尋ねします。

①ピクニックセンターエリアは、災害時に自衛隊などが救助・救援活動を行う防災拠点としてヘリポートを整備するとしていますが、ヘリポートは災害時のみに使用し、自衛隊の訓練には使用しないと理解してはいるかがございますか。また、整地作業時の騒音対策について、いかがお考えですか。



②千石荘病院跡地エリアについて、進捗状況を教えてください。

③養護学校・少年保養所エリアで、障がい者の雇用を目的とした「森のレストラン」と動物による癒しを行うアニマルセラピー施設の整備が進められていますか、オープンはいつ頃の予定ですか。また、進入路についてはいかがお考えですか。

防災備蓄品の状況

《自由市民》田中 学

【問】近年、地震の発生が非常に増えていると感じます。そこで、防災備蓄品についてお尋ねします。

先般、福祉委員会総会のごときに、西校区の福祉委員会の皆さんと西小学校の体育館の中を見たと、毛布・トイレ・ウォーターバルーンなどはありませんが、水・乾パン・アルファ化米などの食料等は備蓄されていますか。以前から質問をしていま



すが、避難所となる小・中学校への非常用食料等の備蓄が進んでいないように感じます。今後の小・中学校への非常用食料等の備蓄予定について教えてください。

市民の安心・安全を考えると、いろいろな備蓄品が必要だと思えます。そのような中で、アルファ化米については賞味期限の関係で、備蓄数を増やすとランニングコストがかかることから、岸和田市や泉佐野市は農協と契約し、米を備蓄していると聞いています。そこで、貝塚市内の米穀店に聞いたところ、常に40トン以上の米が貝塚市内にあるということでした。粉ミルクや医薬品については、使用期限の問題から、薬剤師会と協定を結んでいただきましたが、米についても同様に、流

通をさせながら防災備蓄米としての契約ができないかお尋ねします。

（通称）空き家・空き地等適正管理に関する条例の活用について

《新政クラブ》南野 敬介

【問】（通称）空き家・空き地等適正管理に関する条例について、空地は一定の評価を得ていますが、空き家は課題があると思えます。そのような中、全国各地の空き家問題を受けて、「空き家等対策の推進に関する特別措置法」が施行され、国からガイドラインや基本指針が示されています。この特別措置法を活用して、住みよい安全なまちをつくらせていただきたいと思います。そこで、お尋ねします。

①「空き家等対策の推進に関する特別措置法」と「（通称）空き家・空き地等適正管理に関する条例」との整合性について、国からガイドラインや基本指針が示されています。この特別措置法を活用して、住みよい安全なまちをつくらせていただきたいと思います。そこで、お尋ねします。

生活困窮者自立支援制度について

《公明党議員団》中山 敏数

【問】生活困窮者自立支援制度は、生活する上で様々な困難を抱える人が、地域の中で自立して生活できるように、個々の状況に応じ、その人の主体性を尊重しながら、相談・支援する制度です。この制度は、相談事業がベースになりますが、市役所に窓口を置いて待っているだけではなく、こちらから手を

一定数量が流通備蓄をされており、また、食料品や生活必需品については、速やかに調達できるように、市内のスーパーとの間で協定を締結してありますが、米に關しましては、今までアルファ化米という固定観念で考えていました。市内の貝塚米穀小売商業組合に対して、大規模災害発生時に米の供給協力をしていただけるよう、協定締結に向けて働きかけていきたいと考えています。



【問】生活困窮者自立支援制度は、生活する上で様々な困難を抱える人が、地域の中で自立して生活できるように、個々の状況に応じ、その人の主体性を尊重しながら、相談・支援する制度です。この制度は、相談事業がベースになりますが、市役所に窓口を置いて待っているだけではなく、こちらから手を

【答】生活困窮者自立支援制度は、窓口自ら来られる方の相談を聞くだけでなく、SOSを発することが難しい方の存在を早期に把握し、相談者の自己選択・自己決定を基に、本人の状況にあわせて、切れ目なく継続的に支援を行う必要があると考えています。事業の実施には、関係機関、地域住民や団体の協力は不可欠ですので、庁内各部

【答】生活困窮者自立支援制度は、窓口自ら来られる方の相談を聞くだけでなく、SOSを発することが難しい方の存在を早期に把握し、相談者の自己選択・自己決定を基に、本人の状況にあわせて、切れ目なく継続的に支援を行う必要があると考えています。事業の実施には、関係機関、地域住民や団体の協力は不可欠ですので、庁内各部

【答】①「空き家等対策の推進に関する特別措置法」と「（通称）空き家・空き地等適正管理に関する条例」との整合性については、民間事業者などを誘導するためのプロモーション活動等に努めているところですが、現在のところ具体化には至っていません。

②千石荘病院跡地エリアについては、民間事業者などを誘導するためのプロモーション活動等に努めているところですが、現在のところ具体化には至っていません。

③森のレストランとアニマルセラピー施設については、社会福祉法人から平成28年春のオープンを目指して事業を推進していると聞いています。また、進入路については、現道の幅員を利用し、歩車分離をしながら安全対策に配慮した整備をしたいと考えています。

スに違いがあるため、条例改正が必要だと考えており、9月定例会に上程予定です。

②特定空き家等を指定する基準は、各市町村が定めることとなつていますが、国からの通達はその基準がだまかで、市ごとに定めるのは難しいと思われまふ。府が事務局となつて、大阪府空き家等対策市町村連携協議会を設立し、その中で府下統一基準を定める動きがあることから、本市も協議会に参画し、議論を進めていきたいと考えています。

③空き家対策を総合的かつ計画的に実施するため、空き家等対策計画の策定は必要だと思われまふ。大阪府空き家等対策市町村連携協議会の動向を踏まえ検討したいと考えています。

【問】生活困窮者自立支援制度は、生活する上で様々な困難を抱える人が、地域の中で自立して生活できるように、個々の状況に応じ、その人の主体性を尊重しながら、相談・支援する制度です。この制度は、相談事業がベースになりますが、市役所に窓口を置いて待っているだけではなく、こちらから手を



④空き家等に関するデータベースの整備については、平成25年度に実施した全市調査を踏まえ、適正な管理が行われず地域住民の生活環境に悪影響を及ぼしている空き家について、順次データベース化しているところです。

【問】生活困窮者自立支援制度は、生活する上で様々な困難を抱える人が、地域の中で自立して生活できるように、個々の状況に応じ、その人の主体性を尊重しながら、相談・支援する制度です。この制度は、相談事業がベースになりますが、市役所に窓口を置いて待っているだけではなく、こちらから手を

第3回 定例会の予定

Table with 3 columns: 日程 (Date), 会議 (Meeting), 傍聴場所 (Audience Location). Rows include dates from 8月27日 to 9月25日 and meeting types like 議会運営委員会, 本会議, 決算特別委員会.

開会時間は、いずれも午前10時です。

【受付場所】本会議：市民相談室横の階段を3階に上がった所 委員会：議会事務局

議会では、市民の皆さんの生活に直結した問題が議論されています。市政を身近に感じたい、ためにも、ぜひ傍聴にお越しください。



傍聴しませんか

正・副議長及び各会派所属議員

(平成27年5月19日現在)

- ★議長 北尾 修
★副議長 松波 謙太
★新政クラブ(3人)
★自由市民(3人)
★大阪維新の会 貝塚市議会議員団(2人)
★公明党議員団(3人)
★市民ネット貝塚(5人)

(◎は会派代表者)

掲載内容以外の一般質問項目

- 【新政クラブ】南野 敬介
【自由市民】田中 学
【市民ネット貝塚】平岩 征樹
【公明党議員団】中山 敏数
【公明党議員団】谷口 美保子
【公明党議員団】前園 隆博

- 4月 28日 初当選議員説明会
5月 12日 議員初会合・議員総会
19日 本会議
21日 議員市内施設視察
27日 議会運営委員会

- 4月 16日 議員総会
19日 議会運営委員会
23日 審査報告・採決
28日 第1回議会改革検討会

- 6月 3日 本会議(提案理由説明)
5日 厚生文教常任委員会
8日 総務産業常任委員会
11日 議会運営委員会

委員会の所属委員名と所管

(平成27年5月19日現在) (◎委員長・○副委員長)

- ◆議会運営委員会(7人)
◎南野敬介◎藪内留治・中川 剛・谷口美保子・阪口芳弘・田中 学・池尻平和
◇所管事項
▼会期の決定、議事日程の作成及び議案等の審議方法に関する事項▼議会関係例規の制定、改廃等に関する事項▼議会費予算に関する事項▼議会が主催する行事に関する事項▼執行機関からの要請事項の取扱いに関する事項▼意見書・決議等議員提出議案に関する事項▼陳情の取扱いに関する事項▼その他議会の運営に関し、議長が必要であると認める事項

《常任委員会》

- ◆総務産業常任委員会(9人)
◎阪口芳弘◎中山敏数・北尾 修・牛尾治朗・前園隆博・南野敬介・食野雅由・阪口 勇・川岸貞利
◇所管部局
▼都市政策部[政策推進課/危機管理課/人権政策課/都市計画課/情報管理課/交流推進課/契約検査課/ひと・ふれあいセンター/債権回収対策室]▼総務部[庶務課/秘書課/財政課/人事課/課税課/納税課/市民課]▼都市整備部[道路交通課/住宅・公園政策課/商工観光課/農林課/環境政策課/市営住宅管理センター]▼会計課▼消防本部▼上下水道部[水道総務課/水道サービス課/浄水課/下水道推進課]▼教育委員会[社会教育課の土木費に関する事]

- ◆厚生文教常任委員会(9人)
◎田中 学◎池尻平和・松波謙太・中川 剛・谷口美保子・真利一朗・田畑庄司・藪内留治・平岩征樹
◇所管部局
▼総務部[市民課の衛生費に関する事]▼健康福祉部[福祉総務課/生活福祉課/高齢介護課/広域事業者指導課/障害福祉課/子ども福祉課/子育て支援課/国保年金課/健康推進課/市民相談室/市民福祉センター/やすらぎ老人福祉センター/保育所/子育て支援センター]▼都市整備部[廃棄物対策課及び農林課の衛生費に関する事]▼上下水道部[下水道推進課の衛生費に関する事]▼教育委員会[総務課/学事課/学校教育課/社会教育課/スポーツ振興課/青少年教育課/公民館/図書館/教育研究センター/自然遊学館/善兵衛ランド/青少年センター/青少年人権教育交流館]▼病院

《特別委員会》

- ◆防災・環境問題対策特別委員会(8人)
◎谷口美保子◎阪口 勇・牛尾治朗・中山敏数・南野敬介・阪口芳弘・食野雅由・川岸貞利
◇所管事項
本市域における防災・環境問題に関する審査並びに調査研究
◆病院問題対策特別委員会(8人)
◎平岩征樹◎田畑庄司・中川 剛・前園隆博・真利一朗・田中 学・藪内留治・池尻平和
◇所管事項
市立貝塚病院的財政健全及び地域医療に関する諸問題の審査並びに調査研究

議会 日誌

議長会及び組合議会等 議員活動状況

議員総会での 報告・提案事項

本号から私たちが編集を担当することになりました。これからも親しみやすい紙面づくりに取り組みますので、よろしくお願ひします。

市議会だより編集委員



委員 谷口 美保子



委員 中川 剛



副委員長 松波 謙太



委員長 北尾 修



委員 藪内 留治



委員 田中 学



委員 南野 敬介



KAZUKA



6月19日の本会議で次の意見書を可決し、関係機関に送付しました。

◎認知症への取組みの充実強化に関する意見書

(提出先) 内閣総理大臣、総務大臣、厚生労働大臣、衆・参両議院議長